



みなみ 園だより 12がつ

令和6年12月2日
目黒区立南保育園園長

いよいよ今月、幼児クラスはにこにこ参観日があります。先日5歳児クラスへ行くと、にこにこ参観日で使う劇のお面や、小道具づくりをしていました。ある子が段ボールを使ってめがねづくりをしていたのを見ると、レンズの部分もついていてなかなか素敵な出来でした。しかし、実際かけれるようにするのが難しく、どうすればうまくいくか友達といろいろ試してみています。「こうしたらいいんじゃない…」と思わず言ってしまいそうになりましたが、子どもたちの姿を見ていると大人が答えや方法を教え、手助けする必要はないと感じました。教えてしまえば簡単に済んでしまいますが、時間をかけて子どもたち自身が考える時間がとても大切だと思います。子どもたちは実体験の中で試行錯誤しながら、ひらめいた一番の方法を自分たちで見つけ、大事な力として身に着けていきます。自分で考えて導き出した答えや方法はいつまでも残り、その子の強みとなっていくことと思います。得意なこと、素敵なおことなどの自分の強みにたくさん気づけるようにしてあげたいと思います。

12月はあっという間に過ぎてしまいそうですが、お子様と一緒に大掃除をしたり、今年やり残したことはないか振り返るなど、新年を迎える準備をなさってはいかがでしょうか。



今月の行事予定

にこにこ参観日
(3・4・5歳児)

0歳児検診
身体計測 避難訓練 (全クラス)

～年末年始休みのお知らせ～

12月29日(日)～1月3日(金)は、
保育園はお休みです。



子「動物園でパンダ見たんだ」
保「いいね、上野動物園にいったの
かな」
子「ちがうよ、したのどうぶつえん
だよ」

子どものつばやき
(3歳児クラス)



乳児お楽しみ会の様子



乳児クラスの子どもたちと歌ったり、お話を聞いたりして過ごしました。ハンドベルで「きらきら星」などを奏でると、日ごろ耳にしない音色に身動きを忘れ、子どもたちは聞き入っています。また、保育士がパンダ、ウサギ、コアラのパペットを付けて手遊びをすると動物の動きをしたり、「ぱんださーん」と呼びかけたり、まるでコンサート会場のような様子でした。最後にモップで作った犬が現れると、モップ犬を見るやいなや立ち上がり友達をかき分けて犬に触りに行く子、他の子が犬を触る姿を見て安心し手を伸ばして触れる子、保育士の「こっちに来て」の呼びかけで、犬が近付いてくると微笑みながら見つめる子と様々な姿がありました。子どもたちの表情から楽しいひと時であったことが伝わってきました。



【0歳児 ありんこ組】

散歩先までバギーに乗ったり歩いたりしながらいろいろなものを見つけ、公園内だけでなく行き帰りの道も楽しんでいきます。



「ねこ」「ぶーぶ あった」
歩きながら見つけたものを教えてくれます。



「くっく」と嬉しそうに言っています。
靴をはいて歩くことが楽しいね。

【1歳児 てんとうむし組】

自然物を見たり触ったりして五感を使って発見することを楽しんでいます。



ミカンが低いところになっているから
触れるね。ツルツルだね。つめたいね。



きれいな色の花びらが落ちているね。
きれいだね。フワフワしているね。

【2歳児 みつばち組】

簡単なルールがわかるようになり、広い場所で友達としっぽとりをしています。



公園に着いたらまずは準備体操をしてから遊ぶよ。
両手を広げてぶらぶらぶらー。



保育士がつけたしっぽをみんなでおいかけて
とるぞ。まてまてー。